

独立行政法人労働者健康安全機構 中部ろうさい病院

病院長名 佐藤 啓二

所在地 〒455-8530
愛知県名古屋市港区港明一丁目10番6号

交通案内 名古屋市営地下鉄 名港線「港区役所駅」より徒歩7分
金山駅バスターミナル(市バス)8番乗り場より系統25
(野跡駅または港区役所行き)に乗車し、「労災病院前」下車



★ 病院の特徴

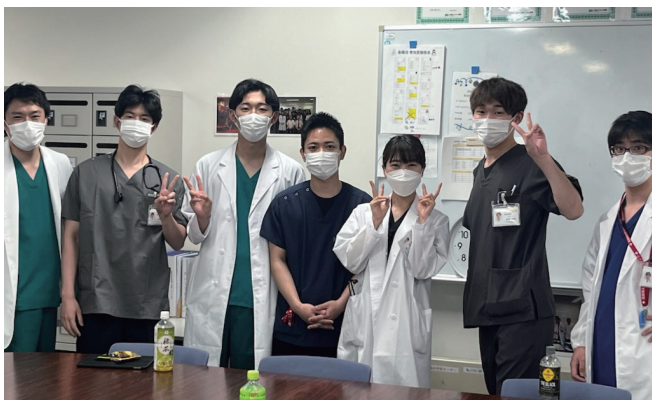
当院は、地域医療を支えるべく、地域医療支援病院、愛知県がん診療拠点病院、愛知県災害拠点病院として、①より高度な急性期病院への展開、②生活習慣病など慢性疾患に対する医療において、かかりつけ医や療養型施設との機能分化と連携の更なる強化、③大学や研究機関と連携した高度先端医療の推進など、関連施設はもとより地域の皆様方と健康・医療情報を共有し、更なる進化を目指しています。

また、勤労者医療の中核的役割を担うため、働く人々の職業生活を医療の面から支えるという理念の下、①予防から治療、リハビリテーション、職場復帰に至る一貫した高度・専門的医療の提供、及び②職場における健康確保のための活動への支援を行っています。勤労者の早期職場復帰及び健康確保という労働政策の推進に寄与しています。

★ 研修の特徴

【総合力を重視した専門医養成】を目標にかかげ、臨床に必要な基本的事項を身に付けるカリキュラムを準備しています。76週のローテーションを必須とし、必須以外の28週は各自の希望に応じた研修を組んでいます。救急症例検討会や、内外の専門家による症例検討会、公開講演会を実施しています。臨床研修センターに専門事務をおき、カンファランス室があり、常に症例検討できる環境を整えています。

また、内科及び麻酔科基幹病院プログラムを有し、を有し、初期研修医時からの内科症例登録をサポートします。



メッセージ

指導医 (副院長 腎臓・リウマチ膠原病科部長:藤田 芳郎)

「総合力を重視した専門医養成」を目標にかかげ、臨床に必要な基本的事項を身に付けるカリキュラムを準備しており、各科必須ローテーションだけでなく、救急外来や病棟において担当した症例のフィードバックを通じて臨床経験を積み上げられる環境を用意しています。

また、医療情報へのアクセスも充実しており、加えて救急カンファランス、臨床推論カンファランス、内外の専門家による症例検討会、公開講演会を実施しています。1例1例を自らの経験とできるような研修環境の充実に努めています。



研修医 (2年次研修医 伊藤 星矢)

当院は豊富な勉強会や熱意ある指導のもと、研修医が積極的に学び働くことができる環境です。自信を持って3年目に進める、より良い研修が期待できます。

ぜひ一度、見学・勉強会にお越しください。職員一同お待ちしております。

研修医 (1年次研修医 辻村 俊輝)

当院では、上級医の先生や年次の近い若手の先生に専門的な内容から手技に対する初歩的な内容まで気軽に質問相談でき、丁寧な指導を受けることができます。同期同士でもお互いに教え合い、高め合う雰囲気があります。研修の2年間を通して、医師として成長したいと考えている方は是非当院での研修を考えてみてください。興味を持たれた方は、是非一度当院の見学に来てください!皆さんとお会いできるのを楽しみにしております。

募集要項

採用実績	2022年度 12人 ・ 2023年度 11人
給与/月額	1年次 350,000円 ・ 2年次 370,000円 (※諸手当を含まない基本給)
当直回数/月	6回
当直料/回	1勤務あたり 21,000円
その他	年2回、一時金支給実績あり。 (令和4年度実績133,000円~177,000円) 病院内敷地に宿舎・駐車場あり学会等参加への交通費補助あり。
応募連絡先	担当者 総務課 臨床研修センター 電話番号 052-652-5511 (代表) Eメール kenshui@chubuh.johas.go.jp